

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	観光協会支援事業			会計	款	項目	大	小
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	流山本町・利根運河ツーリズム推進課			
施策	5-5	特色ある観光の育成と創設		主管課長	恩田 一成			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民、来訪者、会員	意図	流山市の観光の開発、宣伝、紹介を行う流山市観光協会に対して支援を行い、観光振興に寄与する。
事業内容	「人形供養会」「桜のライトアップ」などの観光事業や観光案内板の改修などの観光整備事業、観光マップの制作やホームページによる情報発信を行う観光宣伝事業など、観光協会が行う事業を支援する。			
事業開始から現在までの状況変化	流山市の観光振興の担い手として観光事業、地域活性化事業、姉妹都市復興支援事業など、様々な事業展開を行っている。現在は自主財源の確保に向けて、商品開発やイベントでの商品販売などを行っている。また、業務受託などの実現を図るため、法人化を検討していくことが課題となっている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	会員数	168	168	177	人
②	HPアクセス数	26,191	35,181	37,298	数	↑↑↑	実績
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 会員数は年内では、増減あるものの最終的には微増となっている。会員離れ策として、参加意識の向上を狙い、観光協会だよりを年4回発行した。また、SNSの活用やホームページのリニューアルなど情報発信を強化した。なお、これまでの観光事業に加え、新たな収益事業を企画・運営し、財政基盤を確立し自立（法人化等）できる団体を目指している。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		3,144,800	3,114,000	3,362,000			
事業費(b)(円)		350,000	350,000	350,000	初期待投資コスト(円) (建設又は取得年度のみ記入) 想定耐用年数 (年) (建設又は取得年度のみ記入)		
うち一般財源		350,000	350,000	350,000			
職員給与費(c)(円)		2,794,800	2,764,000	3,012,000			
人役・職員(人)		0.40	0.40	0.40			
人役・再任用(人)							
人役・嘱託(人)							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・会員増強。 ・イベントにおいて販売する新商品の開発。 ・自主財源の確保。 	③取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・法人化に向けた検討が進まなかった。 ・新たな観光振興に向けての事業展開。
②今年度(H27)に実施した取組	<ul style="list-style-type: none"> ・会員向けサービスとして「観光協会だより」を発行。収益の確保のためイベントで餅の販売や新商品（味淋を使用した商品）の開発・販売並びに切り絵カレンダーの販売を実施した。 	④今後の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・組織及び事業推進体制の強化を目的に、ふるさと産品協会との統合を検討。また、法人化に向けた検討も引き続き行う。